



# まちづくり更北

令和4年1月1日 発行／更北地区住民自治協議会 総務・広報部会

TEL 286-2335 FAX 214-2324 有線 8000

URL: <http://www.grn.janis.or.jp/~kjitikyo> E-mail [kjitikyo@grn.janis.or.jp](mailto:kjitikyo@grn.janis.or.jp)

## 2022年 新年のごあいさつ

### ～未来につながるまちづくりを目指して～

更北地区住民自治協議会  
会長 山野井 敏人

新年おめでとうございます。

皆様方には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、何かと更北地区住民自治協議会事業にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関しては、地域社会の経済や生活に多大な影響をもたらしました。この新型コロナウイルス感染症の状況下において、今後とも感染拡大防止策や「新しい生活様式」に対応した地域コミュニティづくりに取り組むとともに、住み良い地域社会の形成に向け行政と一体になった協働によるまちづくりを一層進めていきたいと考えています。

これからも、感染拡大防止と地域自治活動の両立に住民皆様の参加と協働の地域力をもって新たな更北地域づくりを切り拓いていきたいと思っておりますので、引き続き、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年が皆様方にとりまして、明るく健やかな年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 県教育長へ「作新記念館」改修要望書を提出 ～市指定文化財「作新記念館」全面改修の早期実施に向けて～

11月10日(水)に、長野県教育委員会 原山教育長へ「作新記念館」の改修に関する要望書を提出しました。歴史ある建造物としてだけではなく、教育的利用価値を持つ建物としての保存、維持を願っています。子どもたちが、先人たちの教育に対する高い志に触れ、古民具や、古書を実際に手に取り学べる施設として後世に残すため、全面改修の早期実施をお願いしました。



## 第27回 川中島古戦場花火大会の御礼

更北地区の秋の風物詩として定着して参りました、「川中島古戦場花火大会」は多くの企業・団体と住民の皆様のご支援とご協力をいただき、11月6日(土)に無事開催することができました。

本大会は台風災害や新型コロナウイルス感染拡大で2年連続して中止しておりましたが、今回は感染拡大を防止する観点から検討した結果、各種イベントや会場内での飲食の提供を中止し、古戦場史跡公園内での観覧はご遠慮いただいたところであります。

また、花火の協賛募集につきましては、「医療従事者へ感謝」と新型コロナウイルス収束の願いを込めた「悪疫退散」と地域の活性化を願い「がんばろう更北」をスローガンに掲げ、お願いして参りました。

その結果、地区住民の皆様募金と各種団体や商工会更北支部会員等の企業の皆様から多くの協賛金を賜り、晩秋の夜空を染める盛大な花火大会を行うことができました。

次回の花火大会はコロナウイルスに退散を願って、多くの観覧者を公園内にお迎えして盛大に挙行したいと思っておりますので、多くの皆様のご支援をお願い申し上げます。

皆様にとりまして本年も良き一年になりますよう祈念し、感謝と御礼を申し上げます。

【川中島古戦場まつり実行委員会】 実行委員長 羽生田 昌傳



## 「わくわくフェスタ」大成功

230人の子ども、220人の大人も参加

文化教育部会

コロナの影響で束縛が多く、心も塞ぎがちな毎日でしたが、10月23日(土)に、3回の延期を経て、川中島古戦場史跡公園で念願だった「わくわくフェスタ」を開催しました。コロナ対策を地域や保護者をお願いしての開催となりましたが、450人以上の参加がありました。楽しいブースや、フリーマーケットなどの出店があり、にぎやかに実施されました。わずかな時間でも、地域の人たちと共有した時を過ごせることは、幸せなことです。長縄跳びで遊ぶ家族や紙飛行機飛ばし、スラックライン等思い思いに



体を動かしていました。日頃発表の場がないダンスの仲間も発表が出来た喜びを噛みしめていました。今回は、送迎バスも感染対策のため中止しましたが、次回は気軽に古戦場まで来れる工夫もしたいと思っています。また、多くのボランティアさんの参加を期待します。

今春、更北地区に

# ボランティアセンターを 開設します！

数年前より設置の要望がありましたボランティアセンターが、更北地区にも誕生します。グランドオープンを目指して開設準備を進めていますのでボランティアとして関わりたい方、依頼したい方、更北地区を盛り上げたい方など、ぜひみなさんのご意見をお聞かせください。

**グランドオープン**  
**令和4年**  
**4月1日(金)**  
※予定

みんなで盛り上げよう！

ボラセンのプレオープンに合わせて、オリジナルキャラなどの作品を募集予定です。

その他にも世代間交流など楽しめる企画をみなさんと一緒に作っていきたいと思います。

詳細は、今後発行予定のボラセン便りにて。

更北地区に！

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



**ボランティアの登録をお願いします！**

ボランティアには、無償のものと有償のものがあります。空いている時間を活用して、あなたの力や経験を社会貢献のため役立ててみませんか？

お手伝いしてくださる方  
募集中！

《 地域の困りごと TOP 3 》

1. ごみ出しや雪かき
2. 介護の相談
3. スポーツ振興 (学校のクラブ指導員不足など)

- ・スポーツの指導
- ・手芸や工作
- ・料理
- ・園芸
- ・話を聴く
- ・読み聞かせ
- ・運転



<更北地区住民自治協議会公式SNS始めます！>

ボラセンや各部会からのお知らせなどをTwitterとLINEに掲載しますのでぜひご登録ください。

更北地区住民自治協議会

検索



Twitter



LINE



地域のために何かしたい！

私の特技を役立てられないかしら？

ランチ代にしよ〜♪

こうほくボラセンへのご登録は、随時受け付けています。団体、個人問わずご登録お待ちしております！

こうほくボランティアセンター  
026 - 286 - 2335 (山本里江)

## 真島応援団が信州ブレイブウォリアーズを応援

11月13日(土)ホワイトリングにおいて、信州ブレイブウォリアーズのホームゲームを真島小学校の子どもたちと地域の皆さん32名が「真島応援団」として試合を観戦しました。

試合は信州ブレイブウォリアーズが滋賀レイクスターズに89-62で快勝しました。対戦成績を8勝5敗と



してB1リーグの4位に浮上しました。



子どもたちと地域の皆さんは実際の試合を観戦することで会場の雰囲気や臨場感を感じられたと思います。今後もホームゲームは毎月ありますので、皆さんもホワイトリングへ応援に行きましょう。

## 地域未来創造委員会 委員長 小林正夫 ～大変革に合わせたより良い更北を創造する～

「地域未来創造委員会」では初年度として次の6議案を提案しました。

1. 子ども未来会議
2. 女性役員との意見交換会
3. スポーツ振興
4. 真島小学校関係
5. 小水力発電事業
6. 長野市少年科学ラボ

その内 第1案、第2案については未実施

第3案、第4案、第5案については現在進行中

第6案についても未実施という結果になっています。

これら提案された6議案については、GOサインが出ましたが、委員会内での十分な討議がなされない議案や、関係者各位への連絡が十分になされない議案などもあります。

今後に向けては今回の反省を基に、広く住民の方々の意見を汲み上げ、より多くの方々のお知恵をお借りして、地域住民が一丸となってこの「地域の未来」をより良くすることのお手伝いが出来る委員会を目指します。

グループホームは“くらしの場”です  
家庭のぬくもりに満ちた生活

— 共に暮らし共に生きる —  
介護のことは、ご遠慮なくご相談ください。

グループホームグリーンテラス愛

Green Terrace Ai  
認知症対応型共同生活介護

長野市小島田町 1790  
☎026-286-7177 FAX 026-286-7188  
URL <http://www.naganokaigo.co.jp/>



有限会社 安部商会

左官工事請負業

工事部 〒381-2205 長野市青木島町大塚1562-463  
TEL (026) 286-1890



たくさんの笑顔を支える旅行のご用命は

(株)信州トラベルサービス

長野県知事登録旅行業第3種-523号

TEL 026-291-0120 FAX 026-291-0121

〒381-2205 長野市青木島町大塚 945-5 2F sts\_travel\_nagano@yahoo.co.jp

## 部会長新年のごあいさつ

### 総務・広報部会 部会長 北山 秀一

更北地区住民自治協議会「総務・広報部会」は、今年度、①広報活動の活性化②「未来創造委員会」設置による未来志向に立った活動の検討・具体化③「川中島古戦場ラインビューティフル作戦」等、住んでいて良かったといえる地域デザインの検討を、新型コロナ禍の中でも手を拱くことなく次代に繋がる活動を進めています。

「総務・広報部会」内に新設した「未来創造委員会」は、女性参画の推進、多様化する社会における活動のあり方、コミュニティスクールと学校支援のあり方等、未来志向の新たな課題について、2ヶ月に1回定例会を開催し、話し合いの場を設けています。定例会での忌憚りの無い意見交換の中から、今後の活動課題についてインキュベーション(孵卵化)し、多様な活動分野のアドバイザーや活動を支える「人材バンク」への登録等を通じ、地域活動の底上げに繋ぐべく取り組みを進めています。



### 社会福祉協議会 部会長 大淵 健一

あけましておめでとうございます。

今年こそコロナ禍が終息し、普通の生活に戻れます様に心から祈っております。

コロナ禍になり、日常生活が一変致し、その中で学んだ事の一つに、自分の体、健康は自分で守るという事があります。

フレイルやサルコペニア※1の予防として「運動」「食生活」「社会性」の維持・改善を目的とした体操教室・料理教室・お茶のみサロンなどを計画的に実施、また生活困窮者支援を目的としたフードドライブ※2も定期的に開催をいたします。

福祉に関わる困り事などの解決策も含め、各委員会・役員一同皆様の期待に応えるため更なる努力を続けていきますので、ご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

- ※1 加齢により、体が弱くなったり、筋力が減少する状態
- ※2 家庭や事業所で余った食料品を集約し、寄付する活動



### 防災部会 部会長 石黒 誠

新年おめでとうございます。

昨年、更北地区は、幸運にも大きな自然災害に見舞われずに済みました。しかし全国的には大きな災害を被った地域も沢山ありました。自然の脅威と人間は昔から戦ってきました。しかし所詮勝てる相手ではありません。台風、豪雨、地震等ひっきりなしにやってきます。正確な情報をテレビ、ネット等で知り早めに明るい内に行動を起こしましょう。「逃げるが勝ち」という言葉があります。まず安全な場所に逃げましょう。しかし自ら逃げる事ができない人、要支援者が近所にいます。忘れずに「向う3軒両隣」に声掛けし、一緒に逃げましょう。元気なあなたも必ず「要支援者」となります。「世の中お互い様」です。日頃から避難場所を決め、良い意味で隣近所に関心を持ち、それが更に自治会等コミュニティにも広がれば良いと思います。



### 防犯・交通安全部会 部会長 宮澤 弘明

明けましておめでとうございます。更北地区の皆様には、日頃から安全で安心なまちづくりのためご協力賜り感謝申し上げます。

依然として多い特殊詐欺事件・不審者による声掛け事案等の防犯対策が必要です。また、更北地区は、交通量の多い幹線道路が地域内に有り交通事故【死亡事故は1件・自転車事故増加】が多発しており交通安全対策が重要な地域であります。この啓発活動には、更北地区防犯協会支部・長野南交通安全協会更北地区分会等が定期的に活動を実施しておりますが、やはり私たち一人一人が常に気を付けていなければならない事と思います。

防犯・交通安全部会としても、これからも適時に発生状況の把握を行い必要な施策を計画したいと考えています。また、上記の啓発活動にも参加して行きます。

本部会は、長野南警察署との連携が必要不可欠ですので情報共有・改善策協議も警察署と行いたいと考えています。尚、従来から活動している「あいさつ運動」「見守り隊」は地域の防犯・交通安全の目的もあります【活動の成果として、当地区の不審者による児童等への声掛けは0件】ので、当部会も推進して行きます。

※文書内件数データは、11月末現在です。

## 環境部会 部会長 吉原 公芳

明けましておめでとうございます。

平素、皆様方には地域の環境美化活動にご協力賜り、感謝申し上げます。

昨年を振り返って見ると、2年続きのコロナ禍のために、私たちの行動は大きく制約を受けました。計画した多くの事業が中止に追い込まれて大変残念な思いを致しました。このような状況下ですが、定期的に屋外清掃や公園等の整備、ゴミの分別処理の見回り等々、私たちの住環境を綺麗に保ちたいという、皆様方の様々な活動が多く見られました。この地域の活動こそが、環境美化の原点と改めて思っている次第です。もう暫くは、細心の注意を払いながらの行動が必要かと思えます。密を避けながらの花いっぱい運動を実施したように、工夫しながら住みよいきれいなまちづくりに貢献していきたいと思えます。

お気づきの点がございましたら、遠慮なくご提案頂きたく、今年もよろしくお祈りします。



## 地域公民館部会 部会長 山崎 良

新年おめでとうございます。

昨年はコロナウイルス禍でスポーツ大会、文化芸術祭などすべての行事が中止となりました。

特に文化芸術祭については開催準備の最中に第5波がきたため、急遽中止となり出演申し込みをして頂いた方々には、ご迷惑をおかけしました。

コロナウイルス禍も幾分落ち着きを見せておりますので、昨年・一昨年できなかった分、大いに盛り上げていきたいと考えています。また、文化芸術祭については演芸発表・展示発表以外にもイベントも開催するよう計画をしています。

皆さまのご協力のもと活動をすすめてまいりますので、今年もよろしくお祈りいたします。

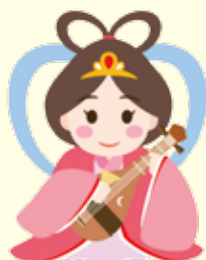


## 文化教育部会 部会長 西村 敦子

おめでとうございます。今年もあきらめず、みんなで楽しむ場を考えます。よろしくお祈りします。

昨年はコロナに悩まされましたが、「わくわくフェスタ」では川中島古戦場史跡公園で450人以上の参加で大成功に終わりました。コロナ対策をお互いに理解したお蔭で、子どもたちに久しぶりの笑顔や笑い声が得られました。

今年も、地域のいこいの場である古戦場史跡公園で、地域の皆さんと触れ合えることを楽しみにしています。送迎用のバスも出せるといいですね。交流の出来る街にしましょう。



## 地域活性化部会 部会長 宮下 敏郎

明けましておめでとうございます。

地域活性化部会は、農業関係者と商業関係者等で構成され、更北地区を元気ある地区にするために活動しています。

主な取り組みは、農業と商業が一体となった商品開発、遊休農地で栽培した酒米・麦を使った日本酒(七太刀)・焼酎(三太刀)製造と販売です。また、小学生を対象とした「学農教育」米作り・りんご栽培についての体験学習を行っています。

更北地区は昔から米作り及び果樹栽培が盛んに行われていましたが、近年農業者の高齢化と若者の農業離れが進んでおり、荒廃農地が見られるようになりました。農地が健全に有効活用できる取り組みもしています。

最後になりますが、「新型コロナウイルス」の早期終息を願っています。

